

第 5 回 生物多様性 国家戦略懇談会

平成 13 年 7 月 23 日 (月)

13 : 30 ~ 16 : 30

於：東海大学校友会館「富士の間」

資料一覽

資料 日本の野生生物の現状

- 1 - 1 日本の生物相の特徴 (哺乳類を例として)
- 1 - 2 野生生物に関する制度等の概略史
- 1 - 3 1 日本の野生生物の既知種数と動植物分布調査対象種数
- 1 - 3 2 野生生物の生息状況に関する継続的データ
- 1 - 4 1 主な哺乳類・鳥類の捕獲数の推移
- 1 - 4 - 2 特徴的な種の捕獲数等の推移 (シ、ウサギ、クマ、カウ)
- 1 - 5 - 1 動物 R D B 種の分布状況
- 1 - 5 - 2 植物 R D B 種の分布状況
- 1 - 5 - 3 地形・植生と R D B 種の分布状況 (富士川・天竜川流域)

資料 野生生物保護の制度

- 2 - 1 哺乳類・鳥類の保護制度での指定等の状況
- 2 - 2 1 絶滅のおそれのある野生生物の保存施策の概要
- 2 - 2 - 2 我が国における絶滅のおそれのある野生生物の種数等
- 2 - 2 - 3 国内希少種の生息地等保護区と保護増殖事業
- 2 - 2 - 4 鳥獣保護施策の概要
- 2 - 2 - 5 狩猟鳥獣の変遷
- 2 - 2 - 6 狩猟の「場」について
- 2 - 2 - 7 野生生物関係の国際条約

資料 野生生物保護の課題

- 3 - 1 1 エゾシカ保護管理計画の概要
- 3 - 1 - 2 エゾシカ分布状況の変化等
- 3 - 2 狩猟者数の推移
- 3 - 3 1 日本におけるイヌワシの分布
- 3 - 3 - 2 オオタカの繁殖確認場所の都道府県別分布
- 3 - 4 移入種の影響・移入経緯